

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年6月27日(2022.6.27)

【公開番号】特開2021-146014(P2021-146014A)

【公開日】令和3年9月27日(2021.9.27)

【年通号数】公開・登録公報2021-046

【出願番号】特願2020-50427(P2020-50427)

【国際特許分類】

A 63 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 5/04 620

【手続補正書】

【提出日】令和4年6月17日(2022.6.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【請求項1】

内部抽選手段と、

複数のストップスイッチと、

複数のリールと、

を備え、

遊技状態として、第1遊技状態と、第2遊技状態と、第3遊技状態とを少なくとも有し、  
内部抽選手段による内部抽選の結果として、

第1図柄組合せに対応する役の当選を少なくとも含む第1抽選結果と、

第2図柄組合せに対応する役の当選を少なくとも含む第2抽選結果と、

所定数の遊技媒体を付与可能な第3図柄組合せに対応する役と、前記所定数よりも少ない

特定数の遊技媒体を付与可能な第5図柄組合せに対応する役の当選を少なくとも含む第3  
抽選結果と、

前記所定数の遊技媒体を付与可能な第4図柄組合せに対応する役と、前記特定数の遊技媒  
体を付与可能な第6図柄組合せに対応する役の当選を少なくとも含む第4抽選結果と、

第3図柄組合せに対応する役と、第4図柄組合せに対応する役の当選を少なくとも含む第  
5抽選結果と、

を少なくとも有し、

第1図柄組合せが停止表示することで、第2遊技状態へ移行可能に構成されており、

第2図柄組合せが停止表示することで、第3遊技状態へ移行可能に構成されており、

内部抽選の結果として第1抽選結果が決定された遊技にて、第1図柄組合せが停止表示し  
なかつた場合は、当該遊技の次回以降の遊技に第1図柄組合せに対応する役の当選を持越し可能に構成されており、

内部抽選の結果として第2抽選結果が決定された遊技にて、第2図柄組合せが停止表示し  
なかつた場合は、当該遊技の次回以降の遊技に第2図柄組合せに対応する役の当選を持越さないよう構成されており、

第1遊技状態における内部抽選の結果として、第3抽選結果が決定される場合と、第4抽  
選結果が決定される場合とがあり、

第2遊技状態における内部抽選の結果として、第5抽選結果が決定される場合があり、

第3遊技状態における内部抽選の結果として、第5抽選結果が決定される場合があり、

第1遊技状態における内部抽選の結果として、第3抽選結果が決定される確率をとしたし、

30

40

50

第4 抽選結果が決定される確率を とし、

第2 遊技状態における内部抽選の結果として、第5 抽選結果が決定される確率を とし、

第3 遊技状態における内部抽選の結果として、第5 抽選結果が決定される確率を とした場合に、

$>_1 >_2 >_3 >_4 >_5 (\quad >_1 >_2 >_3 >_4 >_5 )$  が成立する  
ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

10

【補正の内容】

【0005】

本発明は、以下の解決手段によって上述の課題を解決する（かっこ書きで、対応する実施形態の構成を示す。）。

本発明（第50 実施形態）は、

内部抽選手段（役抽選手段61）と、

複数（左、中、右）のストップスイッチ（42）と、

複数（左、中、右）のリール（31）と、

を備え、

遊技状態として、第1遊技状態（RT1かつ役物非作動時）と、第2遊技状態（1BBC ~ 1BBE の作動時かつRB作動時）と、第3遊技状態（RT1かつSB作動時）とを少なくとも有し、

20

内部抽選手段による内部抽選の結果として、

第1図柄組合せに対応する役（RB）の当選を少なくとも含む第1抽選結果（たとえば図482中、当選番号「21」（「RB-A」）又は当選番号「22」（「RB-B」）の当選）と、

第2図柄組合せに対応する役（SB）の当選を少なくとも含む第2抽選結果（たとえば図474中、当選番号「25」（「SB-A」）又は当選番号「26」（「SB-B」）の当選）と、

所定数（10枚）の遊技媒体を付与可能な第3図柄組合せに対応する役（たとえば小役01）と、前記所定数よりも少ない特定数（1枚）の遊技媒体を付与可能な第5図柄組合せに対応する役（たとえば小役08）の当選を少なくとも含む第3抽選結果（たとえば当選番号「40」の小役A1）と、

30

前記所定数の遊技媒体を付与可能な第4図柄組合せに対応する役（たとえば小役02）と、前記特定数の遊技媒体を付与可能な第6図柄組合せに対応する役（たとえば小役10）の当選を少なくとも含む第4抽選結果（たとえば当選番号「41」の小役A2）と、  
第3図柄組合せに対応する役と、第4図柄組合せに対応する役の当選を少なくとも含む第5抽選結果（当選番号「73」の小役X）と  
を少なくとも有し、

第1図柄組合せが停止表示することで、第2遊技状態へ移行可能に構成されており、

40

第2図柄組合せが停止表示することで、第3遊技状態へ移行可能に構成されており、

内部抽選の結果として第1抽選結果が決定された遊技にて、第1図柄組合せが停止表示しなかった場合は、当該遊技の次回以降の遊技に第1図柄組合せに対応する役の当選を持越し可能に構成されており、

内部抽選の結果として第2抽選結果が決定された遊技にて、第2図柄組合せが停止表示しなかった場合は、当該遊技の次回以降の遊技に第2図柄組合せに対応する役の当選を持越し可能に構成されており、

第1遊技状態における内部抽選の結果として、第3抽選結果が決定される場合（図475中、当選番号「40」）と、第4抽選結果（図475中、当選番号「41」）が決定される場合とがあり、

50

第2遊技状態における内部抽選の結果として、第5抽選結果（図491中、当選番号「73」）が決定される場合があり、

第3遊技状態における内部抽選の結果として、第5抽選結果（図495中、当選番号「73」）が決定される場合があり、

第1遊技状態における内部抽選の結果として、第3抽選結果が決定される確率を（置数「4400」とし、第4抽選結果が決定される確率を（置数「4400」とし、

第2遊技状態における内部抽選の結果として、第5抽選結果が決定される確率を（置数「7800」とし、

第3遊技状態における内部抽選の結果として、第5抽選結果が決定される確率を（置数「5784」とした場合に、

$>_1 >_2 >_3 >_4 \quad (>_1 > 0, >_2 > 0, >_3 > 0, >_4 > 0)$  が成立することを特徴とする。

10

20

30

40

50